

**製品名: MYH15 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab14293**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300
分子量	225kDa

**抗原情報**

遺伝子名	MYH15
別名	MYH15; KIAA1000; Myosin-15; Myosin heavy chain 15
遺伝子 ID	22989.0
SwissProt ID	Q9Y2K3
免疫原	抗血清はヒト MYH15 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 624-673

**背景**

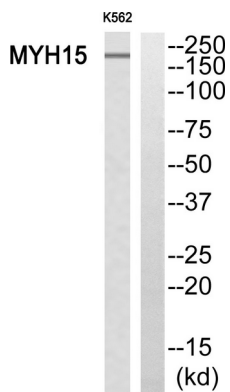
ドメイン:棒状の尾部配列は高度に反復性があり、4つのヘプタペプチドからなる28残基の繰り返しパターンの周期を示しており、 $\alpha$ -ヘリカルコイルドコイルの特徴を示しています。機能:筋肉の収縮。類似性:1つのIQドメインを含みます。類似性:1つのミオシン頭

部様ドメインを含みます。細胞内位置:筋原線維の太いフィラメント。サブユニット:筋肉ミオシンは、2つの重鎖サブユニット(MHC)、2つのアルカリ軽鎖サブユニット(MLC)、および2つの調節軽鎖サブユニット(MLC-2)からなる6量体タンパク質です。ドメイン:棒状の尾部配列は高度に反復性があり、4つのヘプタペプチドからなる28残基の繰り返しパターンを示しており、 $\alpha$ -ヘリカルコイルドコイルの特徴を示しています。機能:筋肉の収縮。類似性:1つのIQを含みますドメイン。類似性:ミオシン頭部のようなドメインを1つ含む。細胞内位置:筋原線維の太いフィラメント。サブユニット:筋肉ミオシンは、2つの重鎖サブユニット(MHC)、2つのアルカリ軽鎖サブユニット(MLC)、および2つの調節軽鎖サブユニット(MLC-2)からなる6量体タンパク質です。

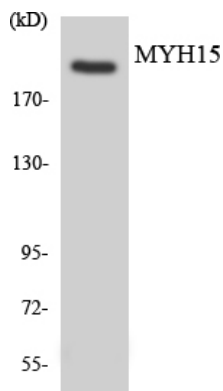
## 研究分野

タイトジャンクション;ウイルス性心筋炎;

## 画像データ



MYH15抗体のウェスタンブロット解析。右レーンがMYH15ペプチドでブロックされている。



MYH15抗体を使用したJurkat細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。